

事業報告書様式

1 様式1

(年度利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当)

2 様式2

(年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別) ※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当)

3 様式3

(年度公園利用状況(園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください)

4 様式4

(業務の第三者委託実績)

5 様式5

(年度修繕実績)

6 様式6

(年度増減備品一覧)

7 様式7

(苦情対応報告、事故対応報告)

8 様式8

(市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果)

9 様式9

(収支報告書(指定管理料のみ))

10 様式10

(運営目標・実績報告)

11 様式11

(自主事業実施報告)

12 様式12

(利用者アンケート結果)

13 様式13

(研修実施報告)

(事業報告書様式1)

ハマヤク農園 有料施設利用料金収入				
名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画	合計(円)
個人用区画 (10 m ²)	4,000	49	49	196,000
個人用区画 (15 m ²)	6,000	34	34	204,000
団体用区画 (50 m ²)	20,000	6	4	80,000
合計	-	89	87	480,000

泉が丘公園分区園 有料施設利用料金収入				
名称	単価(円)/年	全区画数	利用区画	合計(円)
個人用区画 (12 m ²)	18,000	25	13	213,000
団体用区画 (24 m ²)	36,000	2	0	0
合計	-	27	13	213,000

個人区画月割り2組
(13,500円,1500円)

和泉アカシア公園分区園 有料施設利用料金収				
名称	単価(円)/年	数量(区画)	利用区画	合計(円)
個人用区画 (30 m ²)	12,000	24	23	276,000

(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

ハマヤク農園 有料施設利用回数・稼働率			
名称	全区画数	利用区画数	稼働率
個人用区画 (10 m ²)	49	49	100%
個人用区画 (15 m ²)	34	34	100%
団体用区画 (50 m ²)	6	4	67%
合計	89	87	98%

泉が丘公園分区園 有料施設利用料金収入			
名称	全区画数	利用区画数	稼働率
個人用区画 (12 m ²)	25	13	52%
団体用区画 (25 m ²)	2	0	0%
合計	27	13	48%

和泉アカシア公園分区園 有料施設利用料金収			
名称	全区画数	利用区画数	稼働率
個人用区画 (30 m ²)	24	23	96%

年度公園利用状況

【ハマヤク農園】

10 m² 49 区画中 49 区画・15 m² 34 区画中 34 区画・団体用区画 6 区画中 4 区画

【泉が丘公園分区園】 12 m² 25 区画中 13 区画・24 m² 2 区画中 0 区画

【和泉アカシア公園分区園】 30 m² 24 区画中 23 区画

(事業報告書様式 4)

業務の第三者委託実績【ハマヤク農園】

業務	内容	再委託会社及び 金額(単位：円)	年回 数	実施月日	評価 (良い、普通、悪い)	対応状況
電気設 備修繕 業務	電気設 備修繕	光洋電設株式会社 51,000	1 回	令和元年 10 月 8 日	良い	迅速な対応だった

(事業報告書様式 5)

年度修繕実績【ハマヤク農園】

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または直営 かの記載	対応状況
令和元年 10 月 8 日	野外灯	51,000	光洋電設株式会社	迅速な対応だった
令和 2 年 1 月 7 日	野外卓	0 (弁償のため支出無し)	船岡景観施設有限公司	迅速な対応だった

(事業報告書様式6)

年度増減備品一覧

品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減数	増減理由
			数量	年月日	数量	年月日		
令和元年度 備品増減なし								

(事業報告書様式7)

苦情(要望)対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1	令和元年度 苦情・要望なし		
2			
3			

事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	令和元年度 事故対応なし		

【自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ】

より多くの市民が公園で、楽しみながら農業や自然とふれあえるよう、安全で公平・公正で快適な質の高いサービスでサポートしました。

【市民サービス向上の取組の考え方】

公園の管理運営は利用者の方々が安心・安全に、過ごしていただく空間とすることが重要です。そのためには、利用者の声を最大限取り入れる事が必要となります。当団体は、公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映し、誰もが安心・安全・快適に利用できる環境とプログラムを提供しました。

【利用促進の取組・利用者支援等の取組について】

本公園は、農体験を通じて利用者同士のコミュニケーションが生まれ、作物を育てるだけの場ではなく地域住民にとっての交流の場となる公園を目指し実施しました。

・ **地域活動の場の提供、学習の機会(活性化)**

地域住民を対象にした協働農園や公園内施設を活用した、農体験の場の提供を行いました。

・ **市民主体の活動の支援** 本公募公園内での花壇づくり等の企画・サポートを行いました。

・ **防災活動の支援**

当団体は地域住民とともに、東日本大震災の教訓と今後の想定される巨大災害に対応するために、防災訓練を企画していきます。

【指定管理者が課題に感じている公園運営改善策】

課題としては、常駐管理ではないため、防犯や苦情要望を察知するスピードが遅くなる事が挙げられます。改善策としては、出来る限り巡視回数を増やすことや地域と連携して現場の情報が伝わりやすい関係を構築し、地域と一体となって公園を運営することに注力してまいりました。

【広報やパブリシティー取組の考え方】

公園の魅力をより多くの方に知ってもらい、公園及び分区園の利用促進を図るため以下の通り各種取組みを行いました。

◎ **ターゲットを定めて効果的な情報媒体を駆使した広報の実施**

①広く一般に向けた施設専用のホームページの運用②高齢者や近隣利用者に向けた直接的な訴求効果が図れる情報媒体を活用③若年者へ向けた、ソーシャルメディアの活用をしました。

◎ **強くアピールできるチラシ・ポスターを作成・配布**

指定管理により管理されている公園は、まだまだ認知されていないのが現状です。そこで、横浜市で活躍されているイラストレーターによるイラストを使った、魅力あるパンフレットを作成し、周辺自治会や近隣施設に配布することや区内公共施設に配架させていただくなど公園の認知度向上と、利用促進に努めました。

【利用者ニーズ把握取組の考え方】

公園の管理運営において、利用者とのコミュニケーションは重要な要素です。公園利用者・分区園利用者・周辺住民など立場の違いによって様々な意見、要望があり、いただいた意見や要望等を公平・公正に把握するとともに、公園の魅力アップや利便性の向上に繋がります。また、定期的に管理者会議を開催し公園の利用満足度や接遇満足度の目標を設定し利用者ニーズを反映しました。

(事業計画書様式9)

収支報告書 (指定管理料のみ) (単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	5,400,000		5,400,000	5,400,000	0	
利用料金収入	1,306,000		1,306,000	989,000	317,000	泉：月割り2組
自主事業収入	300,000		300,000	169,000	131,000	
雑入						
その他雑入						
収入合計	7,006,000		7,006,000	6,558,000	448,000	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	4,600,000		4,600,000	5,230,000	-630,000	
給与・賃金						
社会保険料						
通勤手当						
健康診断費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	300,000		300,000	450,000	-150,000	
旅費						
消耗品費						
会議賄い費						
印刷製本費						
使用料及び賃借料						
(横浜市への支払い分)						
(その他)						
備品購入費						
図書購入費						
施設責任賠償保険						
職員等研修費						
振込手数料						
リース料						
手数料						
地域協力費						
自主事業費	300,000		300,000	105,000	195,000	植栽による花材含む
管理費総合計						
光熱水費合計	258,000		258,000	218,000	40,000	
光熱水費(電気)						
光熱水費(ガス)						
光熱水費(水道)						
光熱水費(下水道)						
清掃費						
修繕費	250,000		250,000	51,000	199,000	
機械警備費						
施設保全費						
空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守						
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費						
共益費(合築等の場合)						
公租公課						

	公租公課（事業所税）					
	公租公課（消費税）					
	公租公課（印紙税）					
	その他公租公課					
	事務経費					
	事務経費（本部分）					
	事務経費（当該施設分）					
	その他経費（当該公園分）	1,200,000		1,200,000	485,000	715,000
	支出合計	6,908,000		6,908,000	6,539,000	369,000
	差引	98,000		98,000	19,000	79,000

（参考）指定管理料外の経費

	設置管理許可収入合計	64,000		64,000	86,000	-22,000	自販機収入
	設置管理許可支出合計	32,000		32,000	32,000	0	自販機支出
	差引	32,000		32,000	54,000	-22,000	

(事業報告書様式 10)

運営目標・実績報告

業務運営 1

(達成目標、運営業務の実施方針)

当初設定した運営目標	ビジョンの実現に向けた6つの取組 ① 農業をとおしてふれあえる公園づくり ② 利用者ニーズを踏まえたサービスの提供 ③ 地域連携とコミュニティ形成を促進 ④ 安全・安心で快適に利用できる環境づくり ⑤ 市民への還元と社会的責任を果たす ⑥ 緑の保全
当初設定した管理指数・数値	アンケート調査、公園の満足度70%以上
実績	公園の満足度70%以上達成。
目標との差異	目標を上回る満足度であった。
今後の取組(改善計画)	より一層、満足度の向上に向け、引き続き提案事項を実施します。

業務運営 2

(利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)

当初設定した運営目標	次の通り事業を実施します ① 農業をとおしてふれあえる公園づくり ② 利用者ニーズを踏まえたサービスの提供 ③ 地域連携とコミュニティ形成を促進 ④ 安全・安心で快適に利用できる環境づくり ⑤ 市民への還元と社会的責任を果たす ⑥ 緑の保全
当初設定した管理指数・数値	① イベント実施6回 ② はまっ子ユーキ販売2回 ③ 防犯パトロールに参加2回 ④ 定期巡視強化100回/年 ⑤ 貸出用具の充実 ⑥ 植栽管理の充実
実績	① イベント実施8回 ② はまっ子ユーキ販売2回 ③ 防犯パトロール0回 ④ 定期巡視100回以上実施 ⑤ 貸出用具の充実 ⑥ 植栽管理の充実
目標との差異	防災パトロールへの参加ができなかった。
今後の取組(改善計画)	利用者が安全安心快適に利用して頂けるような公園運営を行い、運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実現に向け努力する。

業務運営 3

(人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)

当初設定した運営目標	① 施設長、副施設長他技術職員など提案人員を配置 ② 災害対応マニュアル・緊急連絡網の配備 ③ 各種訓練の実施 ④ 災害時対応の資機材の配備
当初設定した 管理指数・数値	① 提案人員の配置 ② 配備完了 ③ 2回以上実施 ④ 配備完了
実績	① 提案人員の配置 ② 配備完了 ③ 2回実施 ④ 配備完了
目標との差異	目標を達成
今後の取組 (改善計画)	利用者が安全安心快適に利用して頂けるような公園運営を行い、新たな運営目標実現に向け、引き続き努力する。

人材育成

研修実施効果等

当初設定した運営目標	提案した研修を次のとおり実施します ① 利用者対応、法令関連 3 種類 ② 植栽管理、病虫害関連 2 種類 ③ 防災、AED等緊急対応関連 5 種類
当初設定した 管理指数・数値	① 各 1 回 ③ 各 1 回 ② 各 1 回
実績	① 各 1 回 ② 各 1 回 ③ 各 1 回
目標との差異	研修を実施できた
今後の取組 (改善計画)	利用者が安全安心快適に利用して頂けるような公園運営を行い、運営目標達成に向け、引き続き提案事項実現に向けて、努力する。

維持管理 1

(施設の保守管理、補修計画)

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ① 建物点検維持管理 ② 公園施設点検維持管理 ③ 植栽関連点検維持管理
当初設定した 管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組 (改善計画)	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

維持管理 2

(清掃、園地維持管理、災害対応)

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ①建物点検維持管理 ②公園施設点検維持管理 ③植栽関連点検維持管理
当初設定した管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

収支

(修繕等、収入、支出)

当初設定した運営目標	①修繕 施設や設備の不具合の早期発見・予防を図ることで、大規模修繕に至らないように努めます。 ②収入魅力ある公園づくりにより自主事業による収入の増加を図ります。 ③支出 委託費の削減や運営の改善により、支出を抑えた合理的な公園管理を実現します。
当初設定した管理指数・数値	収支バランスのとれた管理を行い、公園への収益の還元をおこないます。
実績	不具合の早期発見による修繕費の削減、材料費の削減により支出を抑え、魅力ある公園づくりにむけ、花苗などの購入・園内植栽整備により公園の景観向上を行い利用者還元ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

経費節減策

当初設定した運営目標	植物管理は原則直営職員で行うことを基本とし、委託料の削減に努めます。資機材の点検・整備をこまめに行い長寿命化及び燃料費の削減を図ります。
当初設定した管理指数・数値	前年度比経費の削減
実績	今年度は直営職員にて作業をおこなったため、委託費もおさえることができた。材料費では協力会社を利用し材料の削減ができた。
目標との差異	委託費と材料費等の削減ができた。
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実施する。

(事業報告書様式 11)

自主事業実施報告

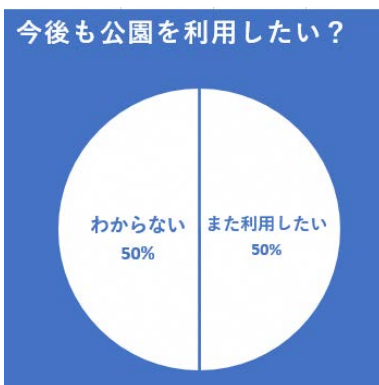
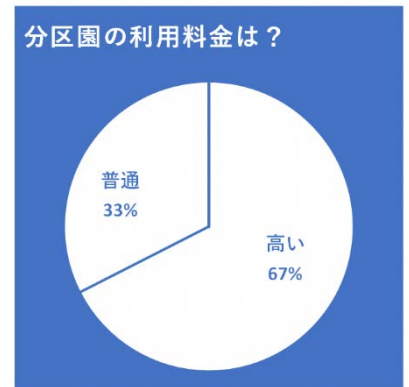
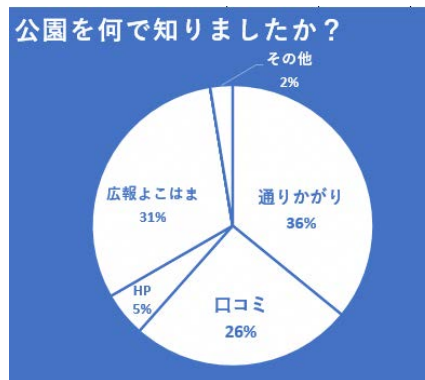
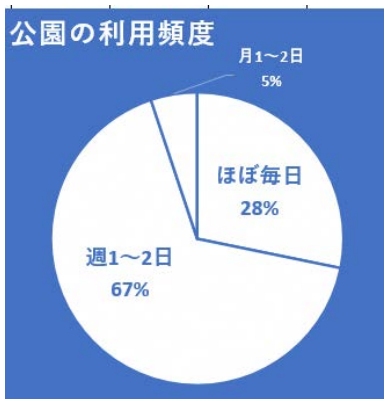
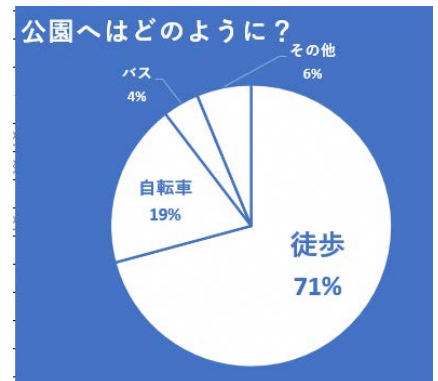
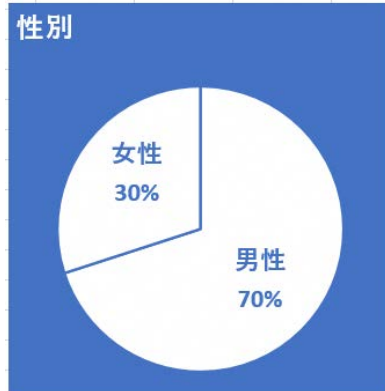
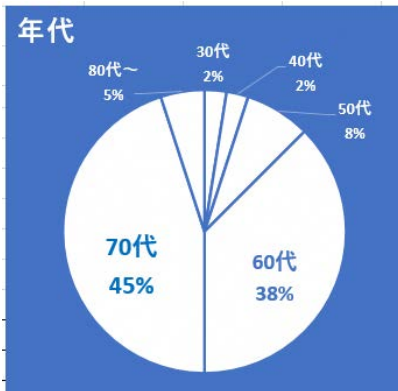
	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	園芸資材の 現地販売	土壌改良剤である ハマっ子ユーキの 現地販売。	【実施時期】 H31.4.1 R1.9.26 【収支状況】 収入: ¥93,000.- 支出: ¥65,000.- 【実施結果考察】 重く運搬が大変な堆肥の販売が多くの方に喜ばれている。 作物のため開催時期を調整してほしいとの要望があり早めた。
2	現地での栽 培相談会	初心者でも畑づく りを楽しめるよう に講師を招いての 栽培相談会を実 施。	【実施時期】 平成 31 年 4 月 28 日 【収支状況】 収入: ¥0.- 支出 ¥500,000.- 【実施結果考察】 分区園の利用者だけでなく多くの方が参加してくださった。はじめて畑をやるかたでも安心して管理してもらえるように、作った畑を見ながらの栽培相談会を行った。
3	ラベンダー 摘み取りイ ベント	植栽帯のラベン ダーの管理作業 剪定後廃棄するラ ベンダーの活用と 地域協働のため。	【実施時期】 令和元年 6 月 30 日 【収支状況】 収入: ¥0.- 支出: ¥5,000.- 【実施結果考察】 公園利用者も多く参加してくださり、公園のPRにもなった。今後も継続して実施予定。
4	七夕飾り	他の指定管理公園 でとれた竹を使っ て季節感のある飾 りをつけた。	【実施時期】 令和元年 6 月 27 日～ 【収支状況】 収入: ¥0.- 支出: ¥5,000.- 【実施結果考察】 大人から子供まで様々な年代の方々が参加し思い思いの願い事をかけていた。
5	お絵かき ボードの設 置	公園施設への落書 きの防止と子供づ れの利用者に楽し んでもらうため。	【実施時期】 令和元年 7 月 19 日～ 【収支状況】 収入: ¥0.- 支出: ¥10,000.- 【実施結果考察】 子どもの利用が多い公園では、活用している姿を見ることができが、あまり利用されていない公園もあった。
6	俣野公園 のつどいの 参加	近隣公園で開催さ れる、地域協働の ため	【実施時期】 台風のため中止

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
7	トウモロコシの収穫体験	分区園利用者以外でも農にふれるきっかけ作りの為	<p>【実施時期】 令和元年7月20日</p> <p>【収支状況】 収入：¥0.- 支出：¥10,000.-</p> <p>【実施結果考察】</p> <p>参加者同士の交流のきっかけにもなり、分区園を利用していない方も分区園を知っていただくいい機会となった。</p>
8	サツマイモ収穫体験	協働農園でのサツマイモの収穫体験をおなった。	<p>【実施時期】 令和元年11月16日</p> <p>【収支状況】 収入：¥0.- 支出：¥3,000.-</p> <p>【実施結果考察】</p> <p>公園利用者も多く参加してくださり、公園のPRにもなった。今後も継続して実施予定。</p>

(事業報告書様式 12)

利用者アンケート結果

【ハマヤク農園・泉が丘公園分区園・和泉アカシア公園分区園 三公園】



設 問	満足	普通	不満	わからない
施設の清潔さ	23	16	1	0
施設の利便性	22	17	0	1
安全性	25	25	0	0
公園内外の案内	7	25	4	2
植栽の管理状況	11	22	4	3
イベント・催し	5	22	4	10
職員の対応	15	20	3	2
総合満足度	14	21	4	1

《 自由意見 》

・公園のいい点

皆とコミュニケーションできる。

自分で育てて収穫するのはやはり楽しみ

自然に親しむことの大切さを知りたいため利用している

美しい

芝生で遊べるので良い

この設備でこの利用料金はいいと思う

・利用料金について

年間の利用料金を元の金額に来年度は変更することを希望します。

高い

急に倍はあげすぎ

公園内の清掃、除草が行き届いていてきれい

・施設に関すること

ロッカーの鍵が開けにくい。

歩道の草刈りお願いします。

畑のまわりの草取りはほとんど利用者でやっている管理者は何もしてないではないか

通路に玉竜が植えてあるが畑に根が伸びてくるのでなくしてほしい

一輪車の点検を定期的に行ってほしい

全面禁煙にして標識も目立つようにしてほしい

鳩や小鳥に餌をやる人がいる

畑内の掃除をするように掲示してほしい

玉竜が地下茎を伸ばして区画に侵入してくる全廃してほしい

・利用期間について

利用継続時に利用区画を(2年に限らず)引き続き利用させてほしい

イベントについて

小型の耕運機を貸し出してもらえないか(電動式)

土以外の肥料、牛糞などの販売をしてほしい

(事業報告書様式 13)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加者数	内容及び効果
1	令和元年 5 月 16 日	利用者対応、法令関連研修	4 名	利用者対応について座学にて研修を行った。
2	令和元年 10 月 25 日	個人情報・情報漏洩防止徹底	16 名	個人情報の取扱についての講習